

郷土の魅力を見直そうと  
 広島大学マスターズ市民講  
 座として講師・難波平人で  
 「東広島を楽しくスケッチし  
 よう(安芸津編)」を実施し  
 ました。  
 昨年の10月31日から全4



難波 平人  
 (油彩画家)

## 東広島をスケッチ

### 風景を観察し、生き生きと描く

回、市民30人が参加し、一人  
 2点を制作。前半は安芸津  
 生涯学習センターに集合  
 し、俯瞰的構図を求めて高

台に登り、眼下の家並みや  
 青い海の美しさを夢中で描  
 きました。

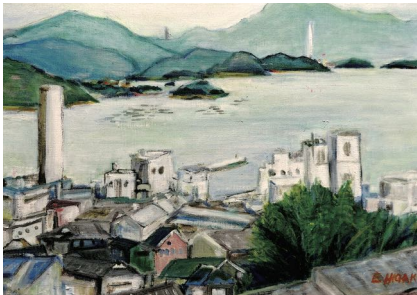
後半は浜地区集会所に集

合し、潮風の香りや海の広が  
 りなど生活感が溢れる漁港  
 をスケッチしました。

この講座は①よく観察す  
 ること、②感動したところを  
 しっかりと描くこと、③絵が生  
 き生きとしていること、④紙  
 の白を最大限に生かすこと  
 などを目標に進めました。



難波平人「安芸津漁港」



檜垣恵美子「三津湾を望む」

東広島ケーブルメディア  
 が4日間、全工程を取材し、  
 2日間にわたつての放映も  
 ありました。完成した作品  
 は3月28日〜4月2日、く  
 らら東広島市民ギャラリー  
 で展示しますので、ご来場を

お待ちしております。

参加者は絵を描くこと  
 で、風景をよく観察し、安芸  
 津の素晴らしさや東広島の  
 良さを再確認できたと喜ん  
 でいました。

安芸津町は御蔵所と酒で  
 栄え、万葉の里、風早など観  
 光資源は豊富。町の方々も  
 優しく、安芸津への想いは深  
 くなりました。

**H** 広島大学マス  
 ターズは、広島  
 大学を退職した  
 教職員で組織してい  
 ます。市民を対象に  
 した講座も行ってい  
 ます。  
 【問い合わせ】  
 kazuwp@hiroshima  
 -u.ac.jp(渡部)



過去の記事